

アフターサービスについて

●製品の保証について

1. この製品には保証書がついています。
保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。
2. 保証期間はお買い上げの日から本体1年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
3. 保証期間後の修理は販売店またはドウシシャお客様相談室にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理いたします。

●修理を依頼されるときは



警告

- ・故障のときは、ただちに使用をやめて電源プラグを抜き、お買い上げの販売店にこの製品をお持込みのうえ修理をお申しつけください。
- ・ご自分での修理はしないでください。
たいへん危険です。

補修用性能部品について

1. 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
2. 本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後2年間です。

アフターサービスについてわからないことは…

お買い上げの販売店、またはドウシシャお客様相談室にお問い合わせください。

保証書 持込修理

大人のふわふわかき氷器 DHIS-20

保証 期 間	お買い上げ日	年 月 日
	お買い上げの日から本体1年間	
お 客 様	ご住所	□□-□□□□
	お名前	様
	電話	
	ふりがな	

保証規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意に従って正常な使用状態で故障した場合には、無料修理致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買い上げの販売店にご依頼ください。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. 贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、ドウシシャお客様相談室にお問い合わせください。
5. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
(イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
(ロ) お買い上げ後の輸送、落下による故障および損傷
(ハ) 火災、爆発、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧、およびその他の天災地変による故障および損傷
(ニ) 本書の提示がない場合
(ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、
或いは字句を書きかえられた場合

本書は、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から1年以内に万一故障が発生した場合は本書をご提示のうえお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
保証書に所定事項の記入または販売店印がない場合は必ず販売店発行の領収書または、その他の購入年月日、店名等を証明するものを合わせてご提示ください。
安全点検などのために、写しをとる可能性がある場合、お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

販売店様へお願い

この保証書は、販売店様が所定事項を記入して効力を発するものですから、必ずご記入ください。

お買い上げ店 住所・店名	電話
-----------------	----



- (ヘ) 故障の原因が本製品以外(電源、他の機器等)にあつてそれを点検、修理した場合
(ト) 一般家庭用以外(例えば、業務用、船舶や海上使用など)に使用された場合の故障および損傷
(チ) 腐食による故障および損傷
(リ) 樹脂加工およびメッキの摩耗や打痕、プラスチック部の損傷
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
 7. 本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保存してください。

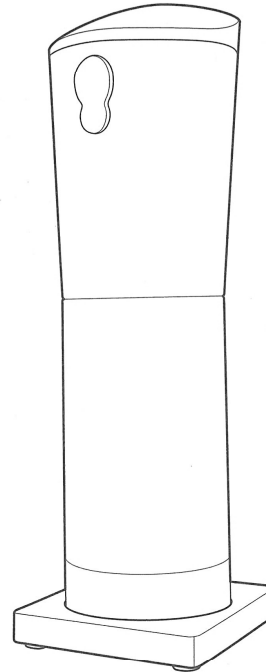
※この保証書は、本書に明記した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店またはドウシシャお客様相談室にお問い合わせください。

※お買い上げの販売店またはドウシシャお客様相談室にご持参いただくに際しての諸費用は、お客様にご負担願います。またお買い上げの販売店と弊社間の運賃諸掛りにつきましては、輸送方法によって、一部ご負担いただく場合があります。

D191122

取扱説明書・保証書

大人のふわふわかき氷器 DHIS-20



もくじ

仕様 表紙

安全上のご注意 1 ~ 3

各部の名称・組み立てかた 4

正しい使いかた 5 ~ 8

お手入れと保存 9 ~ 10

修理・サービスを依頼する前に 11

部品のご購入について・お問い合わせ 12

アフターサービスについて 裏表紙

保証書 裏表紙

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
なお、お読みになられたあといつでも見られるように大切に保存してください。

仕 様

品 名	大人のふわふわかき氷器	商品サイズ	(約) 幅 9.2×奥行 12.0×高さ 32.5cm (スタンド含まず)
型 番	DHIS-20	コードの長さ	(約) 1.3m
定 格 電 圧	AC 100V	定 格 時 間	1 分
定格周波数	50Hz/60Hz	質 量	(約) 800g
定格消費電力	10W/50Hz 12W/60Hz	安 全 装 置	氷ケース検知スイッチ
付 属 品	スタンド×1、レシビ×1、取扱説明書・保証書×1、ブラシ×1		

- 仕様等は改善・改良のため、予告なく変更することがあります。
- この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)

安全上のご注意

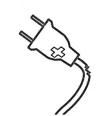
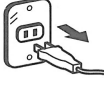
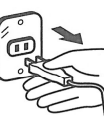
- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。 (物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペット等にかかわる拡大損害を示します。)

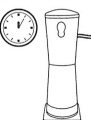
図記号の意味と例

	⊘は、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、⊘の中や近く of 絵や文章で示しています。(左図の場合は、「分解禁止」を示します。)
	●は「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、●の中や近く of 絵や文章で示しています。(左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。)

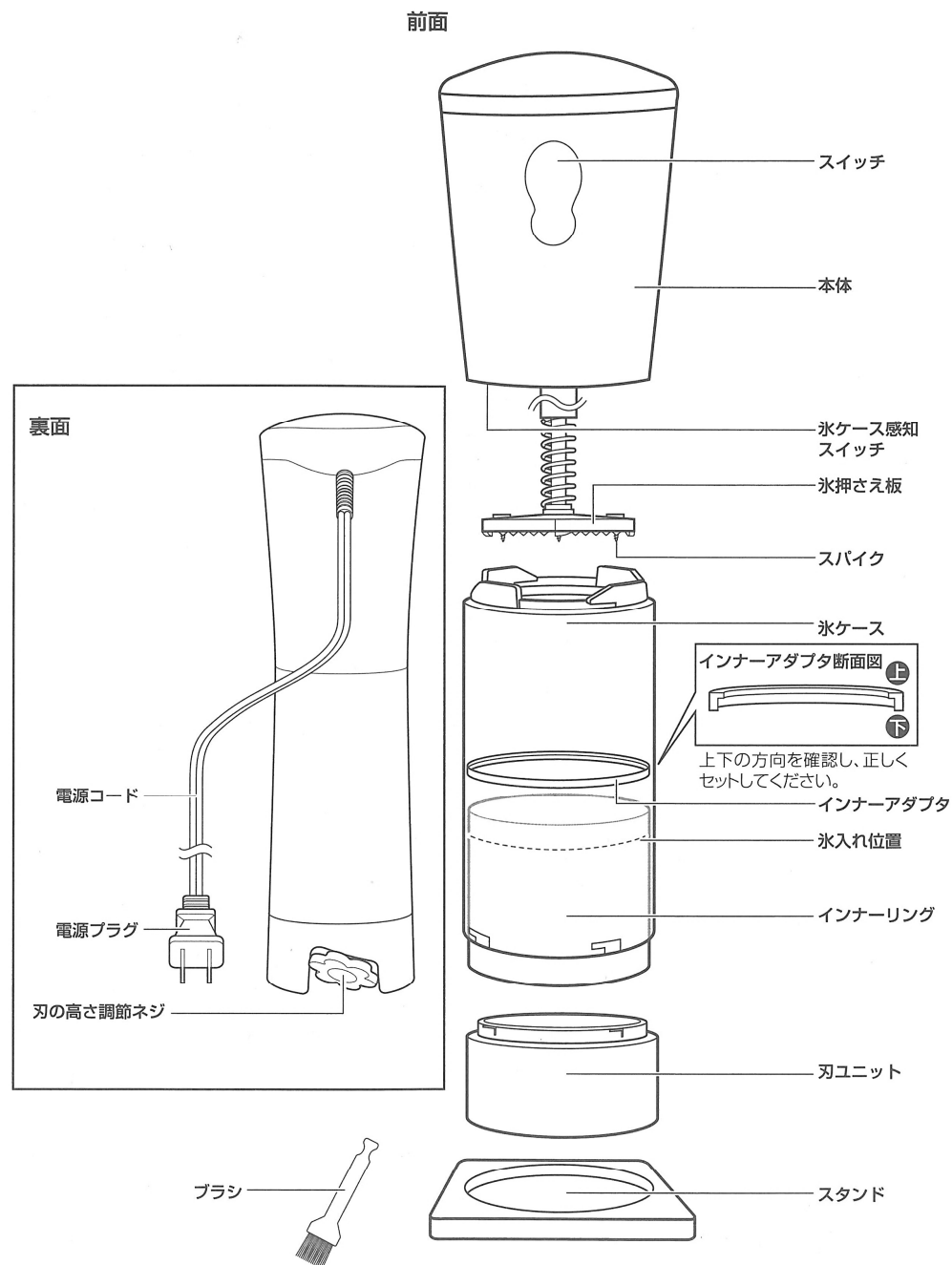
警告

 分解禁止 	分解しない。また、修理技術者以外 の人は修理しない。 火災・感電・けがの原因になります。 修理はお買い上げの販売店またはドウ シヤお客様相談室 (P.12をご参照く ださい) にご相談ください。	 ホコリを取る 	電源プラグにホコリが付着している 場合はふきとる。 ホコリが付着したまま電源プラグを差し込 むと、ショート・火災の原因になります。
 使用禁止 	電源コードや電源プラグが傷んだり、 コンセントの差し込みがゆるいときは 使用しない。 感電・ショート・発火の原因になります。	 指示 	電源プラグはコンセントの奥まで しっかり差し込む。 感電・ショート・火災の原因になり ます。
 禁止 	電源コードを傷つけたり、破損したり、 加工したり、無理に曲げたり、引っ張っ たり、ねじったり、たばねたり、重い ものをのせたり、挟み込んだりしない。 電源コードが破損し、火災・感電の原因 になります。	 プラグを抜く 	使用後、安全のため必ず電源プラグを コンセントから抜く。 感電や火災・故障の原因になります。
 めれ手禁止 	ぬれた手で、電源プラグを抜き差し しない。 感電の原因になります。	 プラグを抜く 	異常時(こげ臭い、発煙など)は、電源 プラグをコンセントから抜き、使用を 停止する。 火災・感電の原因になります。
 禁止 	交流 100 V以外で使わない。 感電・けが・ショート・故障・破損の原 因になります。	 指示 	電源プラグを抜くときは電源コードを 持たずに必ず電源プラグを持って引き 抜く。 感電・ショートの原因になります。
 禁止 	子供だけで使わせたり、幼児の手の 届くところでは使わない。 けが・やけど・感電の原因になります。		
 禁止 	本体を水につけたり、水をかけたりし てぬらさない。 ショート・感電の原因になります。		

注意

 禁止	本製品を業務用として使用しない。 故障の原因になります。	 禁止	氷以外のものは入れない。 ケガ・故障の原因になります。 
 禁止	本体やスタンドを落としたり、製品に強い衝撃を与えない。 感電・けが・故障・破損の原因になります。 	 禁止	テーブルの端などに置かない。 落下して、故障やけがをする原因になります。
 禁止	変形や破損など、異常があるときは使用しない。 感電の原因になります。	 禁止	テーブルや机以外の場所では使用しない。 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
 禁止	タコ足配線はしない。 火災の原因になります。	 禁止	スパイクにさわらない。 けがの原因になります。 
 禁止	氷を入れた状態で、本体を逆さまに持ったり、置いたりしない。 故障や感電の原因になります。 	 禁止	刃は鋭利なので、直接手をふれない。 けがの原因になります。 
 禁止	次のような場所では使用しない。 ●水や油のかかりやすいところ。 ●湿気の多いところ。 ●火気の近く。 ●直接日光が長時間当たるところ。 ショート・感電のおそれ、変形・故障の原因になります。	 禁止	氷ケースとスタンドは 40℃ 以上のお湯で洗わない。 変形・変色の原因になります。 
 禁止	連続して氷を削る場合は、必ず 30 秒以上時間をあける。 モーター故障の原因となります。 	 禁止	住宅用洗剤やシンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉、金属たわしなどは使わない。 変形・変色の原因になります。

各部の名称・組み立てかた



正しい使いかた

初めて使用する前に

1. 本体より下の部分を十分に洗って乾かします。

◆「お手入れと保存」(9～10 ページ) を参考に分解して十分に水洗いして十分に乾かします。



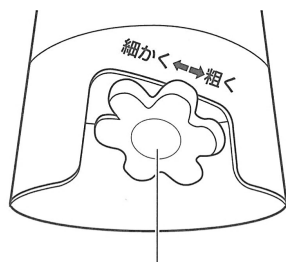
警告 本体は絶対に水につけないでください。
故障の原因になります。

2. 刃の高さ調節ネジを回して、最も細かい設定にしてください。

- ◆ 刃ユニットにある刃の高さ調節ネジを反時計方向に回して、最も細かい設定にしておいてください。
- ◆ 氷の状態により一番「細かく」設定(最後まで回した状態)でも削れる場合がありますが不良ではありません。



注意 刃やスパイクにはふれないでください。
鋭利なため、けがの原因になります。



刃の高さ調節ネジ

氷を削る

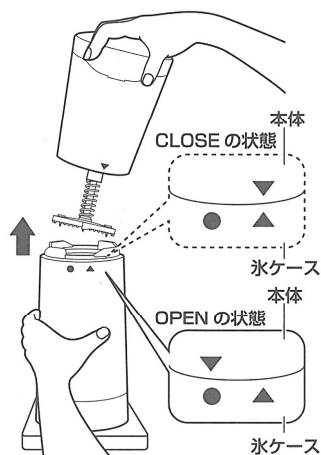


- テーブルや机以外の場所では使用しないでください。
- 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください
- 氷ケースに本体をセットするまで、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。

1. 氷ケースから本体をはずします。

◆ 製品をスタンドにのせた状態で、平らな場所に置きます。片手で氷ケースをしっかりと押さえながら、もう一方の手で本体を時計回りへ回し、本体の▼印を氷ケースの●印に合わせて、本体を引き上げ氷ケースからはずしてください。

※ けがをしないように、スパイクには十分注意してください。

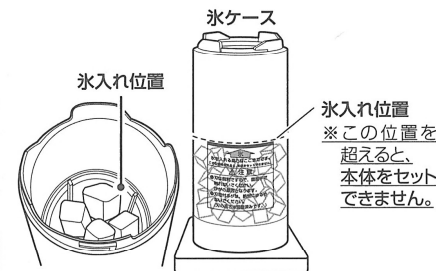


正しい使いかた

2. 氷ケースに氷を入れてください。

◆ 氷(市販の製氷皿で作る氷もしくは自動製氷機能付冷蔵庫で作った氷)をインナーリングの氷入れ位置(インナーリングの上から1.5cm下)を超えないように入れてください。

※ インナーリングの氷入れ位置が見えにくい場合は、氷ケース外側の注意ラベルの線を参考にしてください。



- 必ず氷ケース内で表面を平らにしてから本体をセットしてください。
本体がしまらない場合があります。
- 大きな氷、市販のかたい氷は使用しないでください。
故障の原因となります。
- アルコールを入れた氷は使用しないでください。
- 本体を逆さまにしないでください。
本体内部に水が入り故障の原因となります。

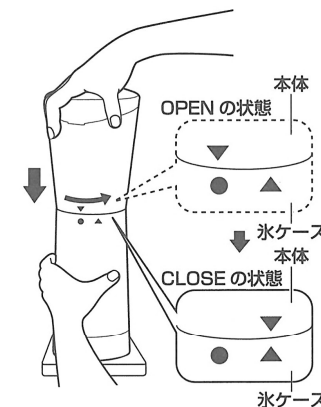
3. 氷ケースに本体をセットしてください。

◆ 氷ケースがスタンドにしっかりとのっていることを確認してください。

◆ 図のように氷ケースを握り、本体を上から強く押し込みながら、本体の▼印を氷ケースの●印に合わせ、反時計回りへ回し▲印の位置までカチッと音がするまで回してロックしてください。

※ 氷が氷入れ位置を超えて入っている場合や斜めになっている場合はロックはできません。

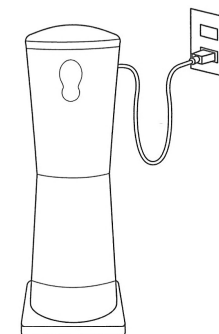
※ 本体を氷ケースに取り付ける際は、インナーリング内部のリブに引っかからないよう注意してください。



4. 電源プラグをコンセントに差し込んでください。



- ぬれた手で電源プラグを持たないでください。
危険ですので、電源プラグは必ず乾いた手で持ってください。
- コンセントから離れている場合は延長コードを使用してください。
タコ足配線にならないようご注意ください。



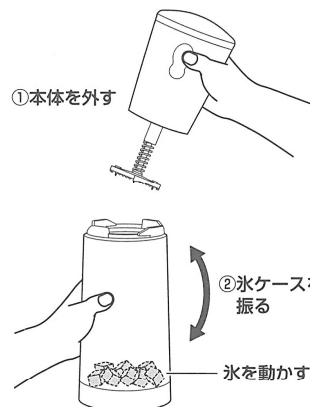
正しい使いかた

正しい使いかた

正しい使いかた

5. 氷を削ります。

- ◆ 本体と氷ケースを両手でしっかりと持ち、ゆっくり持ち上げ、器の上に持っていきスイッチを押してください。
- ※ このときスタンドは使用しません。製品（本体+氷ケース）だけを持ち上げてください。
- ◆ 本体のスイッチを押さないと製品は作動しません。また、本体を氷ケースにセットしていない状態では作動しません。
- ◆ 本体のスイッチから指を離すと停止します。
- ※ 氷が無くなっても、自動で止まりませんので、スイッチを離し停止させてください。
- ※ アルコールを入れた氷を削らないでください。
- ※ グラスなど口径の小さい器に氷を削るときは、ぬれても良い場所か、グラスの下にふきんなどを敷いて削ってください。
- ※ はじめの削り出しと氷の量が少なくなるとふわふわの削り方が出来なくなります。調節ネジで調節をするか、P8の6のように氷を交換してください。



氷削り中に発生することがある現象

- ・氷が引っ掛かりガタガタという大きな音がして止まる場合がありますが故障ではありません。
- ・氷が少なくなり、刃に当たる面がなめらかになって削れる量が少なくなることがあります。

対処方法

- どちらの現象も、一旦スイッチを離して再度押してみてください。それでも直らないときは、以下の方法を繰り返しお試しください。
- ① 本体から氷ケースを一旦はずす。
 - ② 氷ケースを振って氷を動かしたり、氷を1個減らしたりする。
 - ③ 再度取り付けてスイッチを押す。

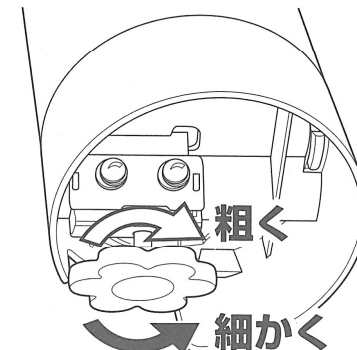
⚠注意

- 1分以上連続運転をしないでください。
- 連続運転をするときは、30秒以上時間をあけてください。
- 連続運転は6回までとし、そのあとは1時間以上の時間をあけてください。連続運転を続けると、モーター故障の原因になります。

正しい使いかた

<できあがりの細かさ・粗さを調節できます>

- ◆ 刃ユニットにある刃の高さ調節ネジを回転させて、細かさ・粗さを調節できます。
- ① 刃の高さ調節ネジを右図のように下から見上げるように見て、反時計回りに最後まで回して「細かく」設定しておきます。
- ② 氷を削りながら、刃の高さ調節ネジをゆっくりと時計回りに回して「粗く」していってください。
- ◆ 氷の状態により一番「細かく」設定(最後まで回した状態)でも削れる場合がありますが不良ではありません。
- ③ お好みの粗さで削れるようになったら、刃の高さ調節ネジを回すをやめて、そのまま削ってください。
- ◆ 氷が少なくなり、刃に当たる面がなめらかになって削れる量が少なくなったりしたときは再度少しずつ「粗く」の方向に調節してください。
- ◆ 氷が引っ掛かりガタガタという大きな音がしたときは「細かく」の方向に調節してください。
- ◆ 氷の状態により削り具合は変化しますので、必要に応じて氷を削りながら調節を行ってください。一定の位置で削れない場合があります。
- 削るのを中断するときは、スタンドに立てておきます。
- ※ 放置時間が長いと氷が解けて、スタンドに水がたまりますのでご注意ください。
- ※ 調節ネジを強く回しすぎると、回らなくなる場合があります。



⚠注意

- 1分以上連続運転をしないでください。
- 連続運転をするときは、30秒以上時間をあけてください。
- 連続運転は6回までとし、そのあとは1時間以上の時間をあけてください。連続運転を続けると、モーター故障の原因になります。

6. 本体をはずし、氷ケースの氷を捨てます。

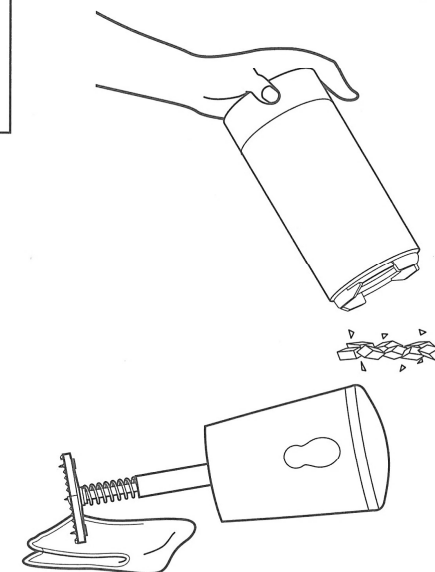
- ※ 構造上、氷ケース内に氷が残りますが故障ではありません。続けて氷を削るときは、氷ケース内に残っている氷は、必ず捨ててください。残ったまま新しい氷を入ると空回りして削れません。

⚠注意

- 使用後は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 使用後は、本体に付着した水が垂れることがありますので、ふきん等の上において水切りをしてください。
- 絶対に本体を逆さまにしないでください。本体内部に水が入り故障の原因となります。

⚠注意

- 連続して氷を削る場合は、必ず30秒以上時間をあけてください。



お手入れと保存



警告

- お手入れの際は、必ず電源プラグを抜く。感電やケガの原因になります。
- お手入れには、住宅用洗剤、アルコール、シンナー、ベンジン、磨き粉、金属たわしなどは使わない。変形、変色の原因になります。

《本体・氷押さえ板（スパイク）・スタンド》



注意

- スパイクは手でふれない。
- 水につけたり、水をかけたりしてぬらさない。ショート・感電の原因となります。

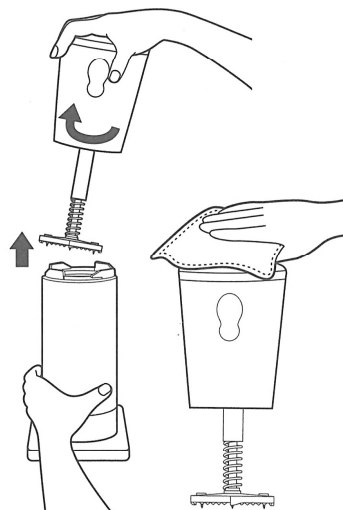
1. 製品をスタンドに置く。

2. 氷ケースから本体をはずします。

- ◆製品をスタンドにのせた状態で、平らな場所に置き、片手で氷ケースをしっかりを押さえながら、もう一方の手で本体を時計回りへ回し、本体の▼印を氷ケースの●印に合わせて、本体を引き上げ氷ケースからはずしてください。

3. 本体・氷押さえ板（スパイク）・スタンドを乾いた布で拭く。

- ◆完全に乾いた状態で保存してください。落ちない汚れは布に食器用洗剤を溼らせて、よくしぼってから軽く拭き取ってください。



お手入れと保存

<氷ケース・インナーアダプタ・インナーリング・刃ユニット>



注意

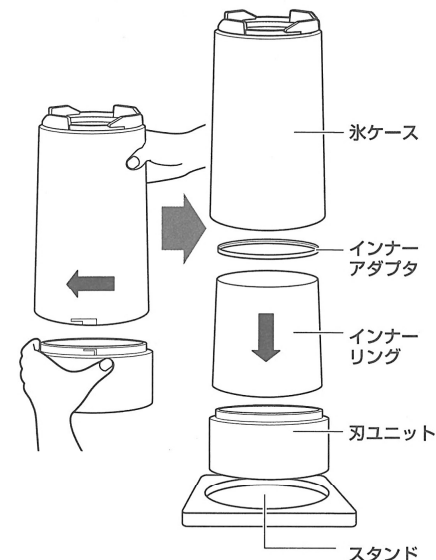
- 刃は手でふれない。
- 刃の固定ネジをゆるめたり、取りはずしたりしない。ケガの原因になります。
- 刃ユニットを取りはずすときは、刃にふれないように十分注意してください。

1. 刃の汚れや水分を落とし、完全に乾燥させてください。

- ◆氷ケース、インナーアダプタ、インナーリング、刃ユニットを分解し水洗いをしてください。
- ◆汚れがひどい場合は、ぬるま湯でうすめた食器用洗剤を使用して必ずきれいに洗ってください。

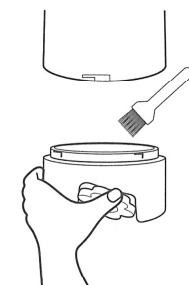
《分解のしかた》

図のように氷ケースと刃ユニットを持ち矢印方向へ回し刃ユニットをはずしインナーアダプタ、インナーリングを取り出してください。



2. 刃ユニットを取り外し付属のブラシを使用し、水洗いをしてください。

- ◆刃には直接手をふれないようにしてください。



3. 乾かしたあとにさび防止のために刃へ食用油を塗って保存してください。

- ◆サビ防止のため、刃に食用油を塗っておきます。

《長期保存のしかた》

- ◆長期間で使用にならない場合は、サビやカビが発生しますので必ず完全に乾いてから箱へ入れて湿気のない場所へ保存をしてください。

修理・サービスを依頼する前に

警告 修理技術者以外の人は分解したり修理をしない。

「故障かな？」と思ったときには次の点をお調べください。

症状	主な原因	処置
スイッチを押しても作動しない	氷の量が多すぎではないですか。	氷の量を氷入れ位置より下に調節してください。
	電源プラグが抜けていませんか。	電源プラグをしっかり差し込んでください。
	本体が氷ケースにセットされていますか。	正しくセットしてください。 ※本体のみでは作動しません。
	刃を出しすぎている。	刃の高さ調節ネジを回して、調節してください。
音はするが氷が削れない	氷が氷ケースに入っていますか。	氷を氷ケースに入れてください。
	氷ケース内に削れずに残った氷が入っていませんか。	氷を入れ替えてください。
	氷がロックしていませんか。	一旦スイッチを離して再度押してみてください。
	氷押さえ板が空回りしていませんか。	それでも直らない場合は、本体から氷ケースを一旦はずして、氷ケースを振って氷を動かしたり、氷を1個減らしたりした後、再度セットしてスイッチを押してみてください。
氷を削るスピードが遅い	氷が少なくなったり、刃に当たる面が、なめらかになっていませんか。	
途中で止まってしまう	氷がロックしていませんか。	
本体がセットできない	氷の量が多すぎではありませんか。	氷の量を氷入れ位置より下に調節してください。
	氷の表面が斜めになっていませんか。	氷の表面をできるだけ平らにしてください。
	インナーアダプタ、インナーリングの向きは正しく収まっていますか。	上下の方向を確認し、正しくセットしてください。

長年ご使用の製品はよく点検を

このような症状はありませんか？

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- こげ臭い匂いがする。
- その他の異常・故障がある。

このような症状のときは、事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店またはドウシシャお客様相談室にご相談ください。

お問い合わせ

よくあるご質問については **Do-cooking 質問**

お電話でのお問い合わせはお待ちせする場合がございます。また、お客様相談室より担当部署におつなぎいたしますのでお調べまでにお時間を頂戴しております。商品についてのよくあるご質問につきましてはインターネットをご利用頂いた方が早くご案内できますので、インターネット環境をお持ちのお客様は下記、QRコードもしくは、「Do-cooking 質問」からご利用ください。



<https://www.do-cooking.com/faq/>

携帯からはこちら

※商品に対してのご意見、ご要望等ございましたら、弊社商品紹介サイトDo-cookingの《お客様の声》へお願い致します。

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。品質には万全を期しておりますが、万一不具合や、お気付きの点がございましたら、ご使用にならずに、弊社お客様相談室までご連絡ください。

【修理品の送付先】

株式会社ドウシシャ サービスセンター
〒556-0023 大阪市浪速区稲荷1-6

お問い合わせメールアドレス
house-service@doshisha.co.jp

メールでのお問い合わせにつきましては、3営業日以内にご返答させていただきます。

株式会社ドウシシャ

お客様相談室

0120-104-481

【受付時間 9:00～17:00 祝日以外の月～金】

※商品名、品番をご確認の上、お電話を頂きますようお願い致します。
※お電話を頂いた際にお話し頂く情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、ご了承ください。

www.doshisha.co.jp



携帯からはこちら